|  |
| --- |
| 保護者の皆様　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　平成２５年１２月２日　 学校だより　**けやき坂**川西市立けやき坂小学校校 長　斎 木　久 雄 |

初冬の候、保護者の皆様方にはご健勝のことと存じます。本当に早いもので、いよいよ２学期も残り３週間余りとなりました。先月は、コミュニティの文化祭、けやきワールド、オープンスクール・芸術鑑賞会等の行事と作品展「わくわくアート 無限大」に向けての作品制作等で、児童も教師も本当に多忙な毎日を過ごして来ましたが、今月は、２学期の締め括りとして、落ち着いた学校生活になることを願っています。

さて、今日から個人懇談と作品展「わくわくアート 無限大」が始まりました。作品展は、８日（日）まで展示しますので、ぜひご家族でお越しいただき、子ども達の作品をご覧ください。　それでは、以下に１１月１１日の全校朝会での学校長の話の概略を記します。

「今日は、皆さんに『失敗を正直に認める勇気』を持って欲しいというお話をします。

　例えば、教室や廊下で鬼ごっこをして走り回ったり、ボール遊びをしたりしてはいけないのは、みんな知っていますね。でも、時には走ったりボールを投げたりしてしまう事もあるかもしれません。もし友達３人が教室で遊んでいて、教室に置いてある花瓶を壊してしまったとします。その時、自分達以外は誰もその場に居なくて、３人の内の一人が『誰も見てないから黙っていたら分らない』と言い出し、もう一人も『本当やな、このまま逃げよう』と言った時、皆さんはどうしますか。少し考えて下さい。どうですか？３人のうち２人が『黙って逃げよう』と言っているのに、自分だけ『それはダメだから、正直に先生に言いに行こう』と言うのは、本当に勇気のいることで、実際には、なかなか言い出せないかもしれませんね。

でも、皆さんよく考えてみて下さい。仮に教室で走り回ったり、ボール遊びをする事がマイナス２ポイントで、花瓶を割ってしまった事がマイナス３ポイントだとします。そうすると今回の件のマイナスは５ポイントになります。しかし、正直に本当の事を話さず、嘘をつく事の方が、もっとマイナスは大きく、一度ついた嘘を通すために更に何回も嘘をつかなければならなくなって、結局マイナスは何倍にもなってしまいます。

逆に、最初の段階で、叱られるのは嫌だけど勇気を出して正直に本当の事を話せば、『この子達は、本当に正直ないい子達だな』という事になり、最初の失敗によるマイナスポイントよりも、もっと大きなプラスポイントに繋がる事が本当にあります。　・・・　以下省略　」

※子どもに限らず、人は誰でも失敗をします。そして、「自分にとって都合の悪い事」は出来るだけ隠したいと思う心は、誰にでもあると思います。人間としての基礎を築く小学校の段階で、善悪のけじめをしっかりと認識させ、嘘をついてその場をごまかすのではなく、「失敗を正直に認める勇気」をしっかりと育成していきたいと考えています。

また、その育成には、家庭や地域との連携・協力が不可欠です。今後とも、ご理解・ご協力を賜りますよう宜しくお願い致します。

**《１２月行事予定》　生活目標「外で元気に遊ぼう 」**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 日 | 曜 | 行事予定 | 日 | 曜 | 行事予定 |
| １ | 日 |  | 16 | 月 | 全校朝会 |
| ２ | 月 | 個人懇談、校内作品展 | 17 | 火 | おはなし広場 |
| ３ | 火 | ＰＴＡ図書室整備10:00～ | 18 | 水 |  |
| ４ | 水 | 個人懇談 | 19 | 木 |  |
| ５ | 木 | 個人懇談 | 20 | 金 | 給食最終日 |
| ６ | 金 | 個人懇談 | 21 | 土 |  |
| ７ | 土 |  | 22 | 日 |  |
| ８ | 日 |  | 23 | 月 | 天皇誕生日 |
| ９ | 月 |  | 24 | 火 | 大掃除 |
| 10 | 火 |  | 25 | 水 | ２学期終業式、ＰＴＡ親子クッキング |
| 11 | 水 | クラブ活動④ | 26 | 木 | ＰＴＡしめ縄 |
| 12 | 木 | ５年生車いす体験学習 | 27 | 金 | 御用納め |
| 13 | 金 |  | 28 | 土 |  |
| 14 | 土 |  | 29 | 日 |  |
| 15 | 日 |  | 30 | 月 |  |
|  |  |  | 31 | 火 |  |

＜１月の行事予定＞

８日（水）３学期始業式・校外児童会、 １０日（金）給食開始、

１７日（金）地震避難訓練、　２２日（水）委員会活動、

３０日（木）授業参観・地区懇談会

＜お知らせとお願い＞

先日、下校中の児童が水毬公園の横断歩道を横断中、ほぼ渡りきる寸前に左側から来た前方不注意の車に撥ねられる事故が発生しました。今回は、幸いにも奇跡的に重大な事故には至りませんでしたが、とても重大な事故になっていた可能性があります。

学校では各担任より、横断歩道だけでなく信号機がある交差点で信号が青であっても、左右の確認をしっかりと行ってから横断するように指導しました。ご家庭でも、再度ご指導下さいますようお願いいたします。